

平成 26 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査
決 算 審 査 調 書

平成 27 年 6 月

未来づくり推進局 企画課

組織改正に伴い業務を引き継いだ機関

元気づくり総本部 とっとり元気戦略課
広域連携課

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	2 頁
6	主な事業に関する調べ	3 頁
7	決算調書（総括表）	10 頁
8	事業別実施状況調べ	11 頁
9	予備費の充用調べ	14 頁
10	繰越関係調べ	14 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	14 頁
12	収入事務処理状況調べ	14 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	17 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	17 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	17 頁
16	債務負担行為の状況調べ	17 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	18 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	19 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	19 頁
19	財産に関する調べ	19 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	19 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	19頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	19頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	20頁
24	寄附物件の受納状況調べ	20頁
25	備品の処分状況調べ	20頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	20頁
27	貸付金等状況調べ	20頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	20頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項
該当なし

(2) 監査意見
該当なし

(3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課の主な所掌事務
企 画 課	未来づくり創造・企画担当	<ul style="list-style-type: none"> ・県政推進上の重要政策の統轄及び総合調整に関すること。 ・県の重点施策の推進の総括に関すること。 ・将来ビジョンに関すること。 ・知事会議に関すること。
	知事会・広域連合担当	

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備 考
	27.4.1 現在	26.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	27.4.1 現在	26.4.1 現在	
定 員	19	18					19	18	
現 員	() 17	() 16	()	()	()	()	() 17	(1) 16	
過不足(△)	2	2					2	2	関西広域連合派遣2
臨時職員									
非常勤職員	2	2					2	2	一般事務1 事務補助1

5 役付職員の調べ

(平成27年 7月 1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
統轄監	野 川 聡	2	3	
未来づくり推進局長	岡 崎 隆 司	1	3	
企画課長	若 松 紀 樹	1	3	
参事	森 田 厚 史	1	3	
課長補佐	長 岡 孝	0	3	
課長補佐	澤 米 涉	2	3	
課長補佐	川 本 繁	0	3	
課長補佐	藤 田 博 美	0	3	
課長補佐	木 村 公 亮	2	3	
課長補佐	林 公 彰	2	3	
課長補佐	但 馬 浩 生	1	3	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概	要
<p>県政推進費 (計画調査費)</p> <p>決算額 3,931千円 (財源内訳)</p> <p>一般財源 3,924千円</p> <p>諸収入 7千円</p>	<p>1 未来づくり推進本部等</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 知事のマニフェスト「みんなでやらいや未来づくり」を推進していくエンジンとして、県庁内で部局横断的に展開する組織体制「未来づくり推進本部」を設置・運営するとともに、伸びのびトークの開催等によって、県民意見を聴き施策への反映につなげる。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○未来づくり推進本部 (H26. 4. 8、H26. 8. 18に開催) 県庁内に部局横断的に施策を展開する組織体制として未来づくり推進本部を設けるとともに、パートナー県政推進会議と教育協働会議を設置した。また、26年度の取組、マニフェストに掲げた5つのアジェンダ・政策項目の進捗状況について意見交換し、各取組の加速を図った。</p> <p>・プロジェクトチーム 未来づくり推進本部に11のプロジェクトを設置し、県民・民間等に参画いただきながら、アジェンダ・政策項目の推進を図った。26年度は、8つの部局横断型推進チームを新設して、5年後、10年後の未来づくりを見据えた対応が必要な懸案事項について検討を行った。</p> <p>[部局横断型推進チーム] (設置日：H26. 4. 8)</p> <p>①人口減少・地方創生プロジェクト (H26. 9. 4、H27. 2. 3に開催) ※ワーキンググループとして「人口減少自治体WG」及び「地方創生WG」を開催</p> <p>②地方主導の社会づくりプロジェクト (H26. 8. 22、10. 31に開催) ※ワーキンググループとして「輝く女性活動活性化WG」、「行政機能維持・連携WG」、「県庁改革WG」、「支え愛・共生の社会づくりWG」を複数回開催</p> <p>③子育て王国とっとり実現プロジェクト (H26. 4. 11、10. 21に開催)</p> <p>④障がい者の暮らしやすい鳥取プロジェクト (H26. 4. 22、9. 8、H27. 3. 27に開催) ※障がい当事者等及び事業者等からの意見聴取を複数回開催</p> <p>⑤大交流時代創造プロジェクト (H26. 4. 10、H26. 5. 30に開催) ※国際チャーター便就航や誘客キャンペーンに際し、その都度WGを開催</p> <p>⑥スポーツ振興プロジェクト (H26. 4. 9、H26. 4. 18、H26. 8. 21 (すべてスポーツ戦略会議との合同会議)、H26. 8. 27、H26. 10. 2 (スポーツを軸とした地域活性化チーム会議との合同開催)</p> <p>⑦食のみやこ・フードバレープロジェクト (H26. 4. 22、H26. 8. 18に開催)</p> <p>⑧国土強靱化プロジェクト (H26. 4. 23、H26. 12. 24に開催) ※ワーキンググループとして「国土強靱化WG」を開催</p> <p>・教育協働会議 (H26. 5. 20、H26. 9. 5、H27. 1. 19に開催) 知事と教育委員会の連携強化により教育振興施策の推進を図るため、知事、教育委員会及び外部有識者による意見交換を行った。</p> <p>・政策戦略会議 (H26. 10. 17、H26. 12. 26に開催) 平成27年度当初予算の編成に向け、政策主導型予算編成システムとして、政策戦略会議を未来づくり推進本部の下に設置。平成27年度に取り組むべき政策課題の大きな方向性と個別の政策戦略事業について検討し、予算編成につなげた。</p> <p>○パートナー県政推進会議 (H26. 8. 24、H27. 1. 25に開催) 県民参画基本条例の理念を具体化し、パートナー県政の実現を目指すため、幅広い分野から県民を委員に募り、県民が県政の担い手として県政参画するために必要な仕組みづくりについて議論した。</p>	

事業名	概	要
<p>県政推進費 (計画調査費) つづき</p>	<p>○政策項目・将来ビジョン 政策項目及び将来ビジョンに掲げる取組みの方向性について、各項目の達成状況の把握、自己評価等を実施した。</p> <p>○伸びのびトーク 県内各地において計13回実施した。</p> <p>H26.4.13 [江府町]子育て中の方、子育て支援者、江府町長 等 H26.4.25 [日南町]民生児童委員、子育て支援者、日南町長 等 H26.5.9 [岩美町]岩美町長、副町長、関係職員 等 H26.5.26 [鳥取商工会議所]鳥取商工会議所建築部会31名 等 H26.6.1 [琴浦町]NPO法人、まちづくり団体、琴浦町長 等 H26.6.7 [境港市]伯州綿関係団体、境港市長 等 H26.6.14 [米子市]米子日吉津商工会会長、米子市長 等 H26.7.7 [大山町]まちづくり団体、大山町長 等 H26.7.13 [倉吉市]まちづくり団体、倉吉市長 等 H26.7.25 [智頭町]まちづくり団体、智頭町長 等 H26.7.27 [伯耆町]まちづくり団体、伯耆町長 等 H26.7.27 [日吉津村]まちづくり団体、日吉津村長 等 H26.8.25 [南部町]西伯病院長、南部町社会福祉協議会会長、南部町長 等</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来づくり推進本部に設置したプロジェクトチームについて、県政課題に迅速・機動的に対応するため、部局横断型推進チームを設置した。 ・パートナー県政推進会議及び教育協働会議を設置して、県民参画の推進及び教育振興施策に関して議論し、県民意見の反映に努めた。 <p>ウ 成果</p> <p>○プロジェクトチーム [具体例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済雇用対策プロジェクト 約半年前倒しで累計目標10,000人を達成した。 ・大交流時代創造プロジェクト[観光・交流部会] 外国人宿泊客数が大幅に増加した (24年:25,160人⇒25年:36,440人⇒26年:46,060人) ・スポーツ振興プロジェクト 平成27年8月に中国(北京)で開催される世界陸上競技選手権北京大会に参加するジャマイカ陸上チーム事前キャンプ誘致が決定。 <p>○教育協働会議 施策の点検及び新たな協約内容の検討を行い、平成26年度の「鳥取県の子どもたちの未来のための教育に関する協約」(教育振興協約)を締結することで、土曜日授業等の拡大につながった。</p> <p>○政策項目 26年度(4年目)の自己評価を行った結果、「達成」が22項目(前年度より5項目増加)となり、「概ね達成」した項目と合わせた項目数が、全体の90%に達した。</p>	

事業名	概	要
県政推進費 (計画調査費) つづき	<p>[具体例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員定数の改善を4年間で3%減以上実施 (▲101人、▲3.1%) ・財政調整型基金残高300億円以上を確保 (H26年度末: 453億円) ・中小企業への技術開発や販路開拓等のサポートの充実 (経営革新計画等への支援による雇用増人数 26年度末: 2,541人) ・IJU2千人プロジェクト (H26年度末: 3,418人) ・4年間で1万人の雇用を創造 (26年度末: 12,646人) <p>エ 課題</p> <p>各プロジェクトは、県民や外部有識者の参画を得ながら具体的な目標・アウトプットを定めて取り組んでいるが、その成果が一部に留まるなど取組の強化が必要な政策項目もあり、目標達成に向けて施策の充実を図る必要がある。</p> <p>2 県・市町村行政懇談会</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>県内各市町村長と県の幹部(知事、副知事、統轄監、教育長、警察本部長、関係部局長)が会し、地方行政や地域の課題等に係る様々なテーマについて自由な意見交換を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆26年8月5日(火) 全体会 <ul style="list-style-type: none"> 議題 (1) 人口減少問題について (2) 社会保障の一体改革について (3) 将来ビジョンの点検について (4) その他 ◆26年11月12日(水) 全体会 <ul style="list-style-type: none"> 議題 (1) 地方創生に向けた取組について <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県の将来人口推計結果 ・地方創生を推進していくための施策について (2) その他 <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>前年度は、全体会(全市町村参加)に加え、地区(東部・中部・西部)単位でも各1回開催していたが、地域の課題等を関係者で話し合うスキームとして「伸びのびトーク」も重複してあるため、地域の課題等については、「伸びのびトーク」の充実を図ることで対応し、地区単位での行政懇談会を省略して効率化を図った。また全体会でのインターネットを活用した会議のライブ配信も継続して実施した。</p> <p>ウ 成果</p> <p>県と市町村相互の意志の疎通が図られ、円滑な行政運営に寄与している。また、厳しい財政状況の中、市町村の意識改革や自立を促しながら、共通の認識のもと県・市町村の連携した取組をするための重要な場になった。</p> <p>(主な成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村が地方創生の取組を進める際の相談体制の構築につながった(市町村コンシェルジュの設置)。 ・全市町村との情報共有・協議を経て、第3子以降の保育料完全無償化、小児特別医療費の助成対象の拡大につながった。 	

事業名	概要	要
県政推進費 (計画調査費) つづき	<p>工 課題</p> <p>地域の現状や抱える課題について共通の認識を深め、連携して解決に取り組むため、開催方法や時宜にかなった議題の選定等、進め方を工夫して一層有意義な会議としていくことが必要である。</p> <p>3 国の施策等に関する提案・要望</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県の抱える課題等について国へ実情を訴え、鳥取県の提案・要望を国政に反映させる。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度国の予算編成に際し、県政推進上必要な施策等の創設・改善、国の協力が必要な主要事業について県議会に説明するとともに、本県選出国會議員に説明、協力依頼を行い、政府への要望活動を行った。 ・また、県及び県議会に加え、市長会、市議会議長会、町村会及び町村議会議長会で構成する鳥取県自治体代表者会議・鳥取県地方分権推進連盟（県内版地方六団体）として要望活動を行った。 ・このほか、国の緊急経済対策の実施に向けた提案・要望など、時宜にかなった要望活動を行った。 <p>平成26年度国の施策等に関する提案・要望の件数 101件（H25. 7. 31要望分）</p> <p>経過 H25. 4. 14 県政の推進において必要な国の施策の創設・改善等について、及び17 各府省への要望活動を実施</p> <p>H25. 6. 11 県議会全員協議会で説明</p> <p>H25. 7. 9 鳥取県自治体代表者会議・鳥取県地方分権推進連盟により本県28 選出国會議員説明会及び各府省へ要望活動を実施</p> <p>H25. 11. 15 国の予算編成に向けて、本県選出国會議員説明会及び各府省へ要望活動を実施</p> <p>H26. 1. 8 国の平成26年度予算編成が大詰めを迎える中、及び9 本県選出国會議員説明会及び各府省への要望活動を実施</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <p>次のとおり一定の成果を得た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度補正予算案において、地方創生に向けた取組を支援するため、地域住民生活等緊急支援のための交付金が設けられた。また、国の平成27年度予算案では、一般財源総額について26年度の水準を上回る額が確保されるとともに、地方創生関連として1兆円が地方財政計画の歳出に計上された。 ・地産地消による学校給食用牛乳の供給について、適正な価格決定などを前提に、入札せずに1社（大山乳業）から調達しても補助金を出すことが容認された。 ・中山間地域等直接支払交付金の返還要件緩和について、平成27年度以降、養魚場など林業・水産業施設に中山間地域等直接支払制度の協定農地を転用する場合であっても、集落全体でなく転用農地分の交付金の返還にとどめるとされた。さらに、地域再生法に基づき市町村が計画を立てて農家レストランのような施設に転用する場合は、返還を全額免除するとされた。 ・森林整備加速化・林業再生基金が平成26年度限りとされていたところ、平成26年度補正予算において、「森林整備加速化・林業再生対策」が計上され、平成27年度まで実施可能となった。 	

事業名	概要
	<p>・「危険ドラッグ」の撲滅について、本県の条例改正が国の法改正にも影響を及ぼし、法による販売等停止命令等の対象を、指定薬物の疑いがある物品から、指定薬物と同等以上に精神毒性がある蓋然性が高いと疑われる物品に拡大するとともに、これらの物品と名称・形状・包装等から同一とみられる物品の広域的な規制が導入され、成分を特定しない段階での規制の範囲が大きく広がった。</p> <p>・番号制度導入に係るシステム対応と費用負担について、平成26年度一般会計補正予算と平成27年度当初を合わせ大幅な追加支援が決定された。</p> <p>工 課 題</p> <p>・今後とも、国の予算編成過程の節目など適時に県政推進のために必要な項目を要望していく。</p>
<p>知事会等負担金 (企画総務費)</p> <p>決算額 43,888千円 (財源内訳) 一般財源 43,888千円</p>	<p>1 各種知事会議等による取組</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>全国知事会を始めとする各種知事会議の構成員として、他の都道府県等と連携して、地方行政をとりまく課題について解決策を模索するとともに、国の施策等に対して意見を述べるなど提案・要望活動を行うことにより、地方が抱える課題等について実情を国に届け、地方の意見を国政に反映させる。関西広域連合の一員として、関西の力と資源を最大限に活かして、地方が主役となった主体的な分権改革を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>本県の重要課題である地方税財政や道路財源の問題に加え、政府与党の提唱する「地方分権改革」の実現に向け、多くの政策提言、緊急アピールなどを行った。</p> <p><全国知事会></p> <p>H26. 7. 14～16 佐賀県 全国知事会議 H26. 11. 7 東京都 全国知事会議 (及び政府主催全国知事会議) H27. 1. 8 東京都 全国知事会議</p> <p>※常任委員会 (鳥取県知事が構成員のもの) [主な活動の概要]</p> <p>①地方税財政常任委員会 [H27年度予算・地方税財政対策等、地方税財源の確保・充実及び地方創生の推進、平成27年度地方財政対策・税制改正等について国等へ要請]</p> <p>②総務常任委員会 [国等へ要請]</p> <p>※特別委員会 (鳥取県知事が構成員のもの) [主な活動の概要]</p> <p>①総合戦略・政権評価特別委員会 [衆議院議員総選挙における各政党の政権公約に関して政党に申入れ、各政党の選挙公約を評価し公表]</p> <p>②地方分権推進特別委員会 [国から地方への事務・権限移譲など地方分権の推進に関して都道府県の意見を取りまとめ国等へ要請]</p> <p>③地方行政体制特別委員会 [道州制の基本法案について国等へ要請]</p> <p>④危機管理・防災特別委員会 [被災者生活再建支援法の見直し、火山防災体制の充実強化について国等へ要請]</p> <p>⑤原子力発電対策特別委員会 [原発の安全・防災対策について国等へ要請]</p> <p>※プロジェクトチーム等 (鳥取県知事が構成員のもの) [主な活動の概要]</p> <p>○次世代育成支援対策PT [少子化対策の抜本強化について国等へ要請]</p>

事業名	概	要
知事会等負担金 (企画総務費) つづき	<p><中国地方知事会></p> <p>H26. 5. 28 山口県山口市 共通課題に関する意見交換、共同アピール、平成27年度国への提案書の編成方針等</p> <p>H26. 10. 20 広島県広島市 共通課題に関する意見交換、共同アピール 広域連携の機能強化等</p> <p>H27. 1. 8 東京都内 中国地方知事会長の選任について</p> <p><中国地方産業競争力協議会></p> <p>H26. 10. 20 広島県広島市 [中国地方地域戦略策定後の取組状況、国への提言]</p> <p>①全国各地の生の声を国の日本再興戦略（平成25年6月14日閣議決定）の実行に反映させるため、平成25年11月に中国地方知事会が中心となり、中国地方5県知事、有識者、企業経営者等で構成する中国地方産業競争力協議会を設置した。</p> <p>②協議会において、「中国地方の戦略産業の特定」、「地域に眠る資源の掘り起こし」、「地域に必要な産業人材の育成」等について検討を行い、これに基づき、平成26年4月に中国地方地域戦略を策定した。</p> <p>※戦略の概要</p> <p>中国地方地域戦略は、中国地方の地域特性を活かした新たな成長産業の創出、既存産業の再興等により、中国地方経済の成長と発展を目指す内容となっている。戦略的推進分野として、先端ものづくり産業、農林水産業、観光関連産業、基幹産業・伝統的産業の4分野を挙げ、それぞれについて中国地方が目指す方向性と今後取り組むべき対策を取りまとめた。</p> <p><近畿ブロック知事会></p> <p>H26. 5. 22 第95回近畿ブロック知事会議（徳島県板野郡等）</p> <p>①国への提案要望について協議 広域インフラの整備促進、道路資産の維持・利用、農林水産業の振興、観光・文化振興の促進、少子化対策</p> <p>②意見交換 大環状道路の完成に合わせた観光・交流の一層の促進 等</p> <p>H26. 10. 29 第96回近畿ブロック知事会議（和歌山県和歌山市）</p> <p>①国への提案要望について協議 防災対策および広域インフラの整備促進、農林水産業の振興、地方創生の促進、少子化対策</p> <p>②意見交換 訪日観光誘客対策について 等</p> <p><鳥取・岡山両県知事会議></p> <p>H27. 1. 13 とっとり賀露かっこ館（鳥取県鳥取市）</p> <p>・意見交換 地方創生・地域活性化、広域観光の推進、高速道路ネットワーク等の整備促進、危険ドラッグの撲滅、「あいサポート運動」への共同参画</p> <p><鳥取・広島両県知事会議></p> <p>H26. 11. 17 モンベル大山店（鳥取県西伯郡大山町）</p> <p>・意見交換 中国地方の防災体制の強化、広域観光の推進、地域の特色を活かした子育て支援の推進、マイナンバー制度に係るシステムの共同調達、高速道路ネットワークの整備促進</p>	

事業名	概要	要
知事会等負担金 (企画総務費) つづき	<p>・自然豊かな地域の特色を活かし、自然体験活動を基軸とした子育て支援の取組である「森のようちえんhughug」を視察。</p> <p><関西広域連合></p> <p>H26. 4. 24 関西広域連合委員会(以降毎月1回開催)<大阪市></p> <p>H26. 6. 28 関西広域連合議会(6月臨時会)<大阪市></p> <p>H26. 8. 28 関西広域連合議会(8月定例会)<兵庫県></p> <p>H26. 11. 30 関西広域連合議会(11月臨時会)<大阪市></p> <p>H27. 3. 1 関西広域連合議会(3月定例会)<大阪市></p> <p><自立と分散で日本を変えるふるさと知事ネットワーク></p> <p>H26. 7. 31 第6回知事会合(三重県志摩市) [「自立と分散による地方創生を目指す緊急アピール」を取りまとめ]</p> <p><日本海沿岸地帯振興連盟></p> <p>H26. 7. 10 日沿連総会・日本海国土軸推進アピール大会、設立50周年記念シンポジウム<東京都内> [日本海国土軸の形成に向けた活動周知、国への要望活動等]</p> <p>H26. 11. 12 日沿議連総会、日本海国土軸・環日本海交流推進大会、特別講演会<東京都内> [日本海国土軸の形成に向けた活動周知、国への要望活動等]</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成 果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国知事会及び中国地方知事会での活動を通じて、地方分権改革や地方行財政改革など国の施策等に対して積極的に意見を述べ、提案活動を行うなど、地方の声を国へ発信し、国の予算への反映等につなげた。 ・中国地方知事会は、知事会議に広域連携各部会を設置し、中国5県が連携して取り組む広域行政課題について、主体的に取り組む体制を整備した。また、各部会は担当県を中心として今後の目標設定を行い、更なる取組の推進を行うことを合意した。 ・関西広域連合は、複数機による広域的なドクターヘリの運航により効率的な救急医療体制を構築。観光振興では、海外プロモーションなど各首長をトップとした活動を精力的に展開。さらに、ワールドマスターズゲームズ2021年大会の招致に取り組み、関西開催が決定するなど、広域的な課題に対し実績をあげている。 <p>エ 課 題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国への提案、要望活動においては、経済情勢や政局を含めた国の動向等を注視しながら、時機を逃すことなく、地方の声を国へ届けるとともに、提案・要望事項実現のための具体的な行動や提案・要望後のフォローアップが重要な課題である。 ・各県との連携においては、広域観光や新たな施策の共同での取組など時宜にあった課題を取り上げるとともに、構成県の具体的な連携について議論し、成功事例を積み上げていくことが必要である。 	

7 決算調書
(総括表)
一般会計

(単位:円)

区分	科目	予算額			現額			決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及 繰越事業 繰越額	継続費及 繰越事業 繰越額	予支及 流出増減 額	計 A		本 片	出納機 関			
歳出	一般管理費	324,651,000	41,920,000	0	610,705	367,181,705	363,423,277	0	0	0	3,758,428		
	企画総務費	46,387,000	0	0	0	46,387,000	43,887,065	0	0	0	2,499,935		
	計画調査費	12,178,000	8,000,000	0	0	20,178,000	6,424,395	87,880	87,880	7,733,240	5,932,485		
	合計	383,216,000	49,920,000	0	610,705	433,746,705	413,822,617	413,734,737	87,880	7,733,240	9,690,913		
	雑入	17,000	0	0	0	17,000	17,842	17,842	0	0	△ 842		
同上	小計	17,000	0	0	0	17,000	17,842	17,842	0	0	△ 842		
財源内訳	一般県費充当	383,199,000	49,920,000	0	610,705	433,729,705	413,804,775	413,716,895	87,880	7,733,240	9,691,755		
	合計	383,216,000	49,920,000	0	610,705	433,746,705	413,822,617	413,734,737	87,880	7,733,240	9,690,913		

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																											
(一般管理費)																																
職員人件費	392,235,885	389,438,055	0	2,797,830	未来づくり推進局の職員人件費																											
未来づくり推進局管理運営費	8,254,000	7,411,454	0	842,546	統轄監内及び県庁各所属との連絡調整を行い、効率的な業務運営を行うための経費																											
職員人件費	358,308,000	354,756,003	0	3,551,997																												
所管替え配当 (赴任旅費・交際費)	610,705	469,705	0	141,000																												
目 計	400,489,885	396,849,509	0	3,640,376																												
(企画総務費)																																
知事会等負担金	46,387,000	43,887,065	0	2,499,935	「6 主な事業に関する調べ」に記載																											
目 計	46,387,000	43,887,065	0	2,499,935																												
(計画調査費)																																
県政推進費	5,576,000	3,930,724	0	1,645,276	「6 主な事業に関する調べ」に記載																											
県政顧問等会議費 (県政顧問会議費)	789,000	315,594	0	473,406																												
<p>○制度内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県政顧問：13名(平成27年3月31日現在) ・業務：県政の重要事項(分野)に関する助言、提言をいただいたり、あるいは個別の課題について専門的見地からの意見をいただく。 <p>○事業実績と成果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>顧問氏名</th> <th>活動日</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">① 上田理恵子氏</td> <td>H26.9(面談)</td> <td>関西本部長が面談を行い、(株)マザーネットで行っている家事支援サービスに関連して、安心できる食材の提供を検討している旨との発言があり、八頭町の新鮮組の野菜の食材宅配サービスの提供が開始された。</td> </tr> <tr> <td>H26.12(宅配サービス開始)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>② 奥田務氏</td> <td>H26.9</td> <td>国外をターゲットにした、観光、農林水産物の今後の展開などについて、関西本部長と面談を行い、御意見を伺った。</td> </tr> <tr> <td>③ 門脇孝氏</td> <td>H26.9</td> <td>行政と大学の連携など鳥取県の現状について、未来づくり推進局長及び健康医療局長と面談を行い、御意見を伺った。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④ 下村節宏氏</td> <td>H26.9</td> <td>道路整備など鳥取県の現状について、未来づくり推進局長と面談を行い、御意見を伺った。</td> </tr> <tr> <td>H27.1</td> <td>地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。</td> </tr> <tr> <td>⑤ 田川博己氏</td> <td>H27.1</td> <td>地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">⑥ 林田英樹氏</td> <td>H26.8</td> <td>鳥取県文化芸術振興施策の方向性等について、統轄監と面談を行い意見交換を行い、御意見を伺った。</td> </tr> <tr> <td>H27.1</td> <td>地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。</td> </tr> </tbody> </table>						顧問氏名	活動日	内 容	① 上田理恵子氏	H26.9(面談)	関西本部長が面談を行い、(株)マザーネットで行っている家事支援サービスに関連して、安心できる食材の提供を検討している旨との発言があり、八頭町の新鮮組の野菜の食材宅配サービスの提供が開始された。	H26.12(宅配サービス開始)		② 奥田務氏	H26.9	国外をターゲットにした、観光、農林水産物の今後の展開などについて、関西本部長と面談を行い、御意見を伺った。	③ 門脇孝氏	H26.9	行政と大学の連携など鳥取県の現状について、未来づくり推進局長及び健康医療局長と面談を行い、御意見を伺った。	④ 下村節宏氏	H26.9	道路整備など鳥取県の現状について、未来づくり推進局長と面談を行い、御意見を伺った。	H27.1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。	⑤ 田川博己氏	H27.1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。	⑥ 林田英樹氏	H26.8	鳥取県文化芸術振興施策の方向性等について、統轄監と面談を行い意見交換を行い、御意見を伺った。	H27.1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。
顧問氏名	活動日	内 容																														
① 上田理恵子氏	H26.9(面談)	関西本部長が面談を行い、(株)マザーネットで行っている家事支援サービスに関連して、安心できる食材の提供を検討している旨との発言があり、八頭町の新鮮組の野菜の食材宅配サービスの提供が開始された。																														
	H26.12(宅配サービス開始)																															
② 奥田務氏	H26.9	国外をターゲットにした、観光、農林水産物の今後の展開などについて、関西本部長と面談を行い、御意見を伺った。																														
③ 門脇孝氏	H26.9	行政と大学の連携など鳥取県の現状について、未来づくり推進局長及び健康医療局長と面談を行い、御意見を伺った。																														
④ 下村節宏氏	H26.9	道路整備など鳥取県の現状について、未来づくり推進局長と面談を行い、御意見を伺った。																														
	H27.1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。																														
⑤ 田川博己氏	H27.1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。																														
⑥ 林田英樹氏	H26.8	鳥取県文化芸術振興施策の方向性等について、統轄監と面談を行い意見交換を行い、御意見を伺った。																														
	H27.1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。																														

⑦ 福宮賢一氏	H26. 9	明治大学と鳥取県との交流について、未来づくり推進局長と面談を行い御意見を伺った。
	H27. 1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。
⑧ 前田昭博氏	H27. 1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。
	H27. 3	「人間国宝と楽しむアートな一日」及び「ものづくりアートフォーラム『日本の工芸の未来』」への講師参加
⑨ 山田憲典氏	H27. 1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。
⑩ 山本孝義氏	H26. 11	H26. 11. 14～県政顧問に就任 鳥取県の情報発信等について、知事と面談を行い、御意見を伺った。
⑪ 米濱和英氏	H26. 9	(株)リンガーハットでの鳥取県の食材使用などについて、未来づくり推進局長と面談を行い、御意見を伺った。
	H26. 11	(株)リンガーハットでの鳥取県の食材使用の検討などについて、副知事と面談を行い、御意見を伺った。
	H27. 1	地方創生への取組などについて、知事、未来づくり推進局長等と意見交換を行い、御意見を伺った。
計		11名・17件

県政顧問等会議費（県政アドバイザースタッフ会議費）

1, 913, 000	368, 404	0	1, 544, 596
-------------	----------	---	-------------

○制度内容

- ・アドバイザースタッフ：28名（平成27年3月31日現在）
- ・業務：政策課題の解決に向けた相談に対する助言、人的ネットワークを活用した団体又は人物等の紹介、必要な調査及び検討。

○事業実績と成果

スタッフ名	関係所属	活動日	内 容
スタッフ全員		H27. 2～3	鳥取県の地方創生総合戦略に係るアンケート調査において、地方創生のために本県が今後重点的に取り組むべき事柄について御意見を伺った。
① 細川良範氏	農林水産部 水産課	H26. 6. 3	境港の仲買・加工業者、全国の量販店（スーパーマーケット）等が参加した水産物の消費者動向セミナー（県主催）において、講師として講演・助言いただいた。
② 吉村領氏	まんが王国 官房	H26. 7. 17	平成27年度に鳥取県で開催する近畿高等学校総合文化祭に創設する「まんが部門」について意見交換を行った。
		H26. 11. 10	平成27年度当初予算編成に当たって専門的な知見から意見・提案いただいた。
		H26. 11. 13～ 16	「第15回国際マンガサミット台湾大会2014」において、鳥取県代表団として鳥取県をアピールいただいた。
③ 赤井孝美氏	まんが王国 官房	H26. 11. 10	平成27年度当初予算編成に当たって専門的な知見から意見・提案いただいた。
④	まんが王国	H26. 11. 10	平成27年度当初予算編成に当たって専門的な知見

和田収氏	官房		から意見・提案いただいた。
⑤ 足立統一郎氏	経済産業総室	H26. 11. 11	駐日タイ大使訪問団ご来県行事の一環として開催した昼食会及びタイビジネスセミナーに参加いただきタイ側出席者との交流を深めるとともに、助言等をいただいた。
	県土整備部	H26. 11～25	中国南京市で開催された北東アジア港湾シンポジウムに出席いただき、境港を始めとした鳥取県の港湾についてアピールするための支援、助言をいただいた。
⑥ 田中憲壯氏	農林水産部 水産課	H27. 2. 17	今後の境港港における漁港・市場整備を進めるに当たり、高度衛生管理型漁港・市場整備先進地の講師としてハード及びソフト（市場運営・衛生管理等）整備について講演・助言をいただいた。
⑦ 尾谷憲一氏	西部総合事務所西部地域振興局	H27. 3. 16	「大山開山1300年祭」を契機とする地域の取組等、鳥取県西部地域の観光振興について意見・提言をいただいた。
計	7名・10件（スタッフ全員アンケート1件）		

県政顧問等会議費（パートナー県政会議費・教育協働会議費）	1,255,000	536,602	0	718,398	「6 主な事業に関する調べ」に記載
政策研究費	2,645,000	1,094,191	0	1,550,809	中国地方総合研究センターから地域経済等分析した報告書資料集等の提供を受け施策検討の参考としている。
県版総合戦略策定費	8,000,000	266,760	7,733,240	0	県版総合戦略策定に向け、とっとり創生若者円卓会議を開催し、意見交換を行った。
目 計	20,178,000	6,512,275	7,733,240	5,932,485	
合 計	433,746,705	413,822,617	7,733,240	12,190,848	

9 予備費の充用調べ
該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ
該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位：円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由
				既収入特定財源 国庫支出 金	未収入特定財源	一般財源		
						〇	〇	
計画調査費	県版総合戦略 策定費	8,000,000	7,733,240	2,733,240			5,000,000	国の平成26年度経済対策補正予算(交付金)を活用し、県版総合戦略の策定を行うが、年度内に事業完了ができな いため、繰越の要求を行う。
合計								

注 「事業名」欄には、その内訳として工事施工箇所ごとに工事名を記載し、併せて繰越理由を具体的に記載すること。

(3) 事故繰越調べ
該当なし

11 収入証紙取扱額調べ
該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

該当なし

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
物品売払収入			131	158,800	158,800	0	0		刊行物売 払い収入
		計(節)	131	158,800	158,800	0	0		
		本庁執行分計(目)	131	158,800	158,800	0	0		
		出納機関執行分計(目)		0	0	0	0		
		目計		158,800	158,800	0	0		
		合計	131	158,800	158,800	0	0		

(5) 寄付金
該当なし

(6) 諸収入

目 入		入 科 目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
雑 入	雑 入	節	細 節							
			未来づくり推進局交際費利息	2	12	12	0	0		
			平成25年度関西広域連合派遣職員人件費(2名分)	1	16,034,916	16,034,916	0	0	関西広域連合規約	
			育児部分休業者に係る共済組合負担金の一部免除額の返納	1	7,317	7,317	0	0	鳥取県給与経理事務処 理要領	
			近畿ブロック知事会平成25年度繰越金の返還	1	192,392	192,392	0	0		
			非常勤職員雇用保険料	25	17,842	17,842	0	0		
			計(節)	30	16,252,479	16,252,479	0	0		
			本庁執行分計(目)	30	16,252,479	16,252,479	0	0		
			出納機関執行分計(目)							
			目 計		16,252,479	16,252,479	0	0		
			合 計		16,252,479	16,252,479	0	0		

(単位:円)

(7) 現金の取扱状況

該当なし

1 3 税外収入未済額調べ

該当なし

1 4 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

1 5 税外収入不納欠損額調べ

該当なし

1 6 債務負担行為の状況調べ

該当なし

1.7 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令等 (規約、要領等を含む)	備考
企画総務費	23,227,000	単県	平成26年度関西広域連合負担金	関西広域連合	定額	H26.4.17外	22,583,000	同連合規約	
	600,000	単県	平成26年度日本海沿岸地帯振興連盟負担金	日本海沿岸地帯振興連盟	定額	H26.10.23	600,000	同連盟規約	
	7,898,000	単県	平成26年度全国知事会分担金	全国知事会	定額	H26.4.22	7,898,000	同会規約	
	250,000	単県	平成26年度近畿ブロック知事会分担金	近畿ブロック知事会	定額	H26.4.23	250,000	同会規約	
	400,000	単県	平成26年度分権型政策制度研究センター負担金	分権型政策制度研究センター	定額	H26.6.18	400,000	同センター規約	
	1,282,000	単県	平成26年度中国地方知事会負担金	中国地方知事会	定額	H26.6.20	1,282,000	同会規約	
	1,750,000	単県	平成26年度関西地域に係る地域振興事業負担金	一般財団法人大阪湾ベイエリア開発推進機構	定額	H26.5.23	1,750,000	同機構定款	
支出額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							34,763,000		
出納機関執行分計							0		
目計							34,763,000		
計画調査費	10,000	単県	平成26年度人口減少に立ち向かう自治体連合負担金	一般財団法人福祉自治体ユニット	定額	H26.12.10	10,000	同ユニット参加呼びかけ書	
	450,000	単県	平成26年度公益社団法人中国地方総合研究センター会費	公益社団法人中国地方総合研究センター	定額	H26.10.7	450,000	同センター定款	
支出額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							460,000		
出納機関執行分計							0		
目計							460,000		
合計							35,223,000		

(2) 補助金
該当なし

(3) 交付金
該当なし

(4) 委託料
該当なし

18 工事請負費調べ
該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産
該当なし

(2) 金券類の受払状況
ア 金券の受払状況

(平成27年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	0円	11,490円	11,040円	1,870円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成27年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
47枚	150枚	138枚 182,140円	59枚

(3) 基金
該当なし

(4) 債 権
該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物
該当なし

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）
該当なし

21 借受不動産明細調べ
該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

- (1) 職員住宅
該当なし
- (2) 職員駐車場
該当なし
- 2 3 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ
該当なし
- 2 4 寄附物件の受納状況調べ
該当なし
- 2 5 備品の処分状況調べ
該当なし
- 2 6 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当なし
- 2 7 貸付金等状況調べ
 - (1) 総括表
該当なし
 - (2) 償還状況
該当なし
- 意見、要望等
 - (1) 業務に関する意見・要望等
該当なし
 - (2) 監査委員事務局に対する要望等
該当なし